

ミュンヘン国際コンクール史上初の  
トロンボーン部門 優勝者 (2007年)

# ファブリス・ミリシエー

## トロンボーンリサイタル

- L. グロダール: コンチェルト
- M. ラヴェル: 亡き王女のためのパヴァーヌ
- F. マルタン: バラード
- J. ヨンゲン: アリアとポロネーズ
- R. ピースリー: アロウズ・オヴ・タイム 他



中川 賢一 (ピアノ)

2014年 7月 2日 (水)

18:45 開演 18:00 開場 [自由席]

一般 3,500円 学生 2,100円

3,850円

中央ブロックA列別23席は通常料金の10%アップ。  
プラス分をチャリティーとして寄付致します。

2,100円

後半のみの当日券。一般料金の60%  
※開演時間以降に販売開始。

友の会会員発売 4月5日(土) フレンズ会員発売日 4月6日(日) 一般発売日 4月13日(日)

チケットの  
お求めは

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

〒460-0008 名古屋市中区栄4-5-14 地下鉄栄駅⑩番出口より東へ徒歩4分

営業時間: 10:00~18:00 年中無休 (年末年始、施設メンテナンス日を除く)

「学生」、「チャリティーシート」、「ハーフ60」のチケットに関しては、宗次ホールチケットセンターでのみ取扱います。

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 ●楽プレチケ92 TEL:052 (953) 0777 ●芸文P.G. TEL:052 (972) 0430

●ヤマハP.G. TEL:052 (201) 5152 ●中日サービスセンター TEL:052 (263) 7282

弊やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児の立入場は、お断りする場合がございます。



くらしの中にクラシック  
宗次ホール  
Munetsugu Hall

<http://www.munetsuguhall.com>

# Fabrice Millischer



1950年に開始されたミュンヘン国際音楽コンクール。このコンクールは「1位無し」の結果が非常に多い、世界一厳しいコンクールとして有名。トロンボーン部門も、例外ではなく、B.スローカーやM.ベッケといった今や「トロンボーンの神様」のような奏者でも優勝出来なかった。

しかし2007年、遂に57年の時を経てトロンボーン部門で優勝する快挙を成し遂げた人。その人こそファブリス・ミリシエーである。

ミリシエーはトロンボーンはもちろんピアノ、チェロともにプロの腕前。実際にトロンボーンとチェロの両方で協奏曲のソリストに立つコンサートをやっている。

まさに身体中に音楽が溢れた天才だけがなせる業を、お聴きいただきたい。

好評につき、昨年1月に続く名古屋再登場！



## ファブリス・ミリシエー (トロンボーン) Fabrice Millischer, Trombone

1985年、音楽一家に生まれ、幼少期からピアノ、チェロ、トロンボーンを学び、高校の頃にはそのすべてにおいてコンクールで優勝するという多才を發揮。やがてトロンボーンをリヨン音楽院にてM.ベッケ、A.マンブラン、D.ラサールに師事。チェロをパリにてP.ミュレール、R.ピドゥ、X.フィリップに師事。2005年ブダペスト国際トロンボーンコンクール、2006年トゥールーズ・パロック・トロンボーンコンクールにて入賞。そして2007年ミュンヘン国際コンクールにて優勝を飾り、1950年同コンクール始まって以来、初のトロンボーンでの優勝というこの快挙は一躍話題をさらった。

ル・コンセル・デ・ナシオン、ジャーマン・プラスなど、多くのアンサンブルと共演。2011年、フランス最大の音楽大賞「ヴィクトワール・ド・ラ・ミュージック」にて最優秀若手音楽家賞をトロンボーン奏者として初受賞。2006年、トロンボーン四重奏団「カルトボーン」を結成。吹奏楽ではヨハン・デ・メイの協奏曲「カサノヴァ」を一夜でトロンボーンとチェロの両方で演奏する多才ぶりをみせつけた。2008年よりパリのポール・デュカス音楽院にて教鞭をとり、2009年よりザール音楽大学教授に就任。現在、ザールブリュッケン・カイザースラウテルン・ドイツ放送フィル首席奏者を務める。

オフィシャルサイト [fabricemillischer.com](http://fabricemillischer.com)

## 中川賢一 (ピアノ) Ken'ichi Nakagawa, Piano

桐朋学園大学でピアノと指揮を学び、卒業後、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科首席修了。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。98年に帰国後、ソロ、室内楽、指揮で幅広く活躍。NHK-FM多数出演、新作初演も多い。サントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭に度々出演。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」のピアニスト、指揮者。夏木マリの「印象派」シリーズ連続出演や、故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文等との朗読と音楽など、他分野とのコラボレーションも活発。「Just Composed in Yokohama 2003」、04年「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュースなども行う。東京室内歌劇場においてP.グラス「流刑地」、P.ヒンデミット「往きと帰り」、M.ナイマン「妻を帽子と間違えた男」などの現代オペラを指揮する他、芥川也寸志作曲のオペラ「ヒロシマのオルフェ」では広響と共演。最近ではタップダンサーの熊谷和徳との共演で東京フィルを指揮。東京フィル、札幌、水戸室内管等でピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼ等を展開。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。2001年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。

オフィシャルサイト [nakagawakenichi.jp](http://nakagawakenichi.jp)

Photo: Shuhei NEZU



宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

## 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

## 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス  
地下鉄栄駅(12) 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



宗次ホール  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail [info@munetsuguhall.com](mailto:info@munetsuguhall.com)  
URL [www.munetsuguhall.com](http://www.munetsuguhall.com)

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~18:00  
年中無休 (年末年始、施設メンテナンス日を除く)